



## 夏場でも作りたくなるレシピを提案 JA太田市のこまつ菜とほうれんそうをPR!

### 群馬県JA太田市蕨塚産のこまつ菜&ほうれんそう試食宣伝会

- 期日：6月22日(木)
- 場所：大田市場 東京青果(株)
- 主催：JA太田市、全農ぐんま
- 内容：JA太田市蕨塚産こまつ菜とほうれんそうの紹介や試食宣伝等

### 7月にこまつ菜の本格出荷!

JA太田市蕨塚産のこまつ菜とほうれんそうの消費拡大をアピールするために当JAの関係者(こまつ菜部会及びほうれんそう部会の役員等)と全農ぐんま職員が来場しました。こまつ菜のH28年都中央入荷量は、1位が茨城県(占有率46%)、2位が埼玉県(同25%)で、群馬県は3位(同13%)となっており、本県産は7~9月がピークとなります。また、ほうれんそうの同入荷量は、群馬県が1位で占有率32%と、2位の茨城県を6ポイント上回っています。当日は、こまつ菜のおひたしとほうれんそうのサラダが市場関係者に試食提供されました。ほうれんそうは夏場の生育が早く苦みやアクがほとんどないため、生のままサラダで食べることができ、このレシピは、熱くて加熱調理を避けたい夏場でも作りたくなるように考案され、市場関係者からは「これ生なの?」、「生は初めてだけど美味しいね。」とのコメントがあり大好評でした。また、こまつ菜とほうれんそうのレシピ集の配布も行い、それぞれの特徴や食味の良さを熱心にPRしていました。

### ほうれんそうとこまつ菜は前年以上の出荷を見込む!

JA太田市の長谷川常務理事は「ほうれんそうとこまつ菜は当農協での主力作物であり、今年も新鮮で品質の良いものをこれまで以上に出荷するのでよろしくお願いいたします。」と、福田ほうれんそう部会長は「当部会は安全・安心なほうれんそうを出荷するように、部会員同士で日々研究を行っています。今後もJA太田市のほうれんそうをよろしくお願いいたします。」と、瀬戸こまつ菜部会長は「今回は、朝の忙しいときでもオススメのすぐ出来るメニューを紹介しました。今年は昨年以上の出荷量を見込んでいますのでよろしくお願いいたします。」とコメントがありました。



JA太田市産こまつ菜とほうれんそう等展示の様子

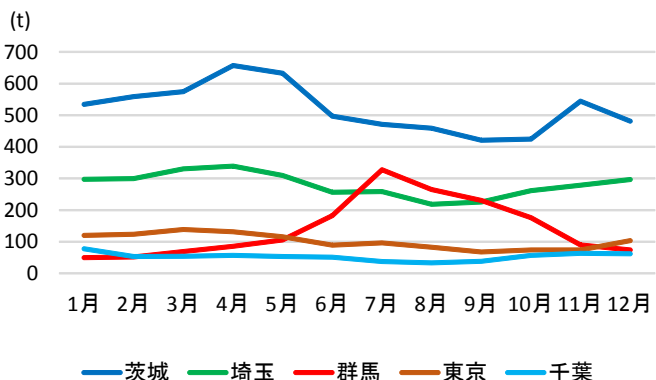


試食宣伝の様子



試食品の様子

こまつ菜のおひたし(上)、ほうれんそうの生サラダ(下)



H28こまつ菜の都中央入荷量(月別・産地別)